

2011年8月26日

東日本旅客鉄道株式会社

総合防災訓練の実施について

JR東日本では、9月1日の「防災の日」を中心に、総合防災訓練を実施します。

総合防災訓練では、震度7の大地震が発生したとの想定で、救助救命活動などの初動訓練を本社、支社、現業機関が連携して実施します。

訓練は以下の内容を中心に実施します。

- ・本社及び各支社等における対策本部の設置・運営訓練
- ・社員及びその家族の安否確認訓練
- ・各現業機関における実働訓練（救助救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）

自治体等と連携した訓練も実施します。

訓練は以下の要領で行います。

1 日 時

2011年9月1日（木）を中心として、各支社で設定した日時で実施します。

2 訓練の想定

本社および東京、横浜、八王子、大宮、千葉（以下、東京圏）の各支社においては、対策本部の設置・運営訓練を行います。訓練は「7時00分に立川断層帯を震源とするM7.3（最大震度7）の地震が発生し、東京圏で全面的に運転中止となり、列車脱線や駅舎一部倒壊により多数の人的被害が生じている」という想定で行います。また、一部の駅においては、首都圏の路線が広範囲で長時間にわたり運転中止となる地震発生を想定し、駅に滞留したお客さまの対応訓練を行います。

東京圏以外の支社においては、各支社管内での大地震発生を想定した訓練を行います。

3 主な訓練内容

本社、各支社対策本部の設置・運営訓練

- ・ 発災直後、緊急対策本部を東京支社に設置し、初動対応訓練を行います。
- ・ 本社対策本部に関わる社員は、本社ビルに非常参集を行います。体制が整った段階で東京支社に設置した対策本部を本社に引き継ぎ、運営訓練を行います。
- ・ 東京圏各支社対策本部に関わる社員は、各支社ビルに非常参集を行います。体制が整った段階で、支社対策本部を設置し、緊急対策本部からの引継ぎを受け、運営訓練を行います。
- ・ 運営訓練では、本社対策本部と支社対策本部との間で、メール、電話等多様な手段を使用して被災状況の情報伝達や救助派遣指示等を行います。

安否確認訓練

- ・ 全社員を対象とし、社員及びその家族の安否確認訓練を実施します。

非常参集訓練

- ・ 本社、支社、現業機関の社員が、勤務箇所や最寄り駅等の予め定めた箇所へ非常参集を行います。

救助救命等の実働訓練

- ・ 非常参集した社員を被災現場に派遣する想定で、お客さまの避難誘導、救助救命、初期消火等の実働訓練を実施します。また、自治体等と連携した訓練も実施します。

駅前滞留者対応訓練

- ・ 駅に滞留したお客さまを指定避難場所等にご案内する訓練や、駅の安全を確認した後に駅の一時滞留場所に誘導する訓練を実施します。

自衛隊ヘリコプターを活用した医療チームの派遣訓練

- ・ 自衛隊の協力のもと、ヘリコプターによる医療チーム（直営医療機関の医師）の現地派遣訓練を行います。

4 主な訓練の実施箇所

各支社において、実働訓練を実施します。詳細は別紙をご参照ください。

2011年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施箇所	日時	参加数	訓練内容
東京	東京支社管内全般	9/1(水) 7:00～11:30	約2000人	立川断層帯を震源とするM7.3(最大震度7)の地震発生を想定し、対策本部の設置・運営、現場と連動した情報収集伝達訓練を行うほか、非常参集並びに社員の安否の確認情報の集約訓練を行います。
	渋谷駅 柏駅 ※品川駅	9/1(水) 9:30～11:00	約200人	立川断層帯を震源とするM7.3(最大震度7)の地震発生を想定。列車脱線等の被害が発生するとともに、首都圏全域が広範囲かつ長時間にわたり運休が見込まれ、駅前に滞留者が大多数発生したため、自治体と連携し、指定避難場所、一時避難所へ誘導案内する訓練を行います。 ※品川駅については、警視庁主催による訓練を行います。参加数については、品川駅は含んでおりません。
横浜	横浜支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約400人	三浦半島沖断層帯を震源とするM7.2(震度7)の地震発生を想定し、安否報告訓練、非常参集訓練、救助派遣訓練及び支社対策本部の設置、運営、情報収集、伝達訓練を行います。一部の駅では、駅前滞留者対応訓練を行います。
	磯子駅	9/1(木) 10:00～12:30	約100人	地震の影響により、磯子駅では列車進入中に倒壊した駅舎と衝突したことを想定し、船舶及び列車による磯子駅への救助派遣訓練を行います。また、現地对策本部設置運営訓練、列車からの降車誘導訓練の他、関係自治体と連携した避難誘導訓練、救急隊による列車からの負傷者救出訓練を行います。
八王子	八王子支社管内全般	9/1(木) 7:00～13:00	約500人	立川断層帯を震源とする最大震度7の地震が発生し、列車脱線等の被害が発生すると共に、首都圏全域が広範囲に運転中止となったことを想定して、「安否確認システム」による安否確認訓練、最寄駅に社員が集合する非常参集訓練、各現場が行なう被災状況報告訓練、対策本部設置訓練を実施します。
	各現業機関	原則9月1日(9月中に必ず実施)	約450人	駅及び区所において、大規模地震に遭遇した場合まず何をするか、初動対応訓練を実施します。
	立川駅	9/1(木) 9:30～11:00	約50人	首都圏全域が広範囲かつ長時間にわたり運休が見込まれ、駅前に滞留者が大多数発生したと想定し、指定避難場所ご案内、一時滞在場所へ誘導するなどの訓練を行います。
大宮	大宮支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約400人	立川断層帯を震源とするM7.3(最大震度7)の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝達訓練、支社対策本部設置・運営訓練等を行います。
	大宮駅	8/28(日) 7:00～11:00	約40人	さいたま市を震源とするM6.9(震度6強)の地震が発生。大宮駅付近に多くの滞留者が発生していることを想定し、さいたま市と連携し、情報提供、避難誘導訓練等を行い、混乱防止に向けた訓練を実施します。
	川口駅	9/1(木) 9:30～12:30	約60人	東京湾北部を震源とするM7.3の地震により、川口市内で震度6強の地震が発生し、川口駅付近に多くの滞留者が発生していることを想定し、埼玉県災害対策本部と連携を図り、情報提供、避難誘導訓練等を行い、混乱防止に向けた訓練を実施します。
	宇都宮駅	9/1(木) 9:30～12:00	約140人	宇都宮地域直下を震源とする震度6強の地震発生を想定し、救出救護訓練、避難誘導訓練等を行う。また、地震発生に伴う火災発生を想定した消防訓練を併せて実施します。
高崎	高崎支社管内全般	9/1 7:00～12:00	約400人	東日本大震災の教訓を踏まえ、立川断層帯付近を震源とする最大震度7の地震が発生した想定で、首都圏全域が広範囲に運転中止となり、ATOS指令及び本社と連絡が取れないため、高崎支社での本社対策本部設置運営訓練を実施します。高崎支社内では、桐生地区で震度6弱の揺れが発生、運転中止区間が広がり、駅舎等に被害が発生した想定で、本社対策本部、支社対策本部及び現地对策本部設置・運営訓練、安否確認訓練、非常参集訓練を実施します。
	高崎駅	9/14 9:15～11:20	約250人	高崎駅共同防火・防災管理協議会が中心となり防災訓練を実施します。高崎支社管内を震源とする震度7の地震が発生したことを想定し、被災状況確認・報告、消防署へ通報訓練、負傷者の救出・救護及び避難誘導訓練を実施します。その他、応急手当訓練、エレベーター機器取扱訓練、消火栓取扱訓練、起震車体験訓練を実施します。
水戸	水戸支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約600人	茨城県沖を震源とする震度6の地震が発生し、駅舎の倒壊等の被害が発生したことを想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、各対策本部運営訓練(初動体制含む)を実施します。 また、被災状況を想定し、関係自治体及び消防署等の協力を得て、お客さまの避難誘導訓練、救命救助訓練を実施します。
	水戸地区 いわき地区	9/1(木) 9:00～11:00	約70人 約60人	常磐線 日立・いわき駅において、地震により駅舎が倒壊、怪我人が多数発生したことを想定し、自治体及び消防機関と協力して、お客さまの避難誘導訓練、救命救助訓練を実施します。
千葉	千葉支社管内全般	9/1 7:00～12:00	約800人	立川断層帯を震源とするM7.3(最大震度7)の地震発生を想定し、安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝達訓練、自転車による情報収集訓練を行います。
	錦糸町駅	9/1 10:00～12:00	約50人	錦糸町駅構内の電留線において、列車脱線を想定した乗務員、駅社員及び設備関係社員によるお客さまの降車誘導訓練、WiMAXを活用した情報伝達訓練、指定広域避難場所までの避難誘導訓練及び消防署による救命救助訓練を行います。
	千葉駅	9/1 9:00～10:00	約80人	千葉駅では、千葉市と協力して防災無線を活用し、駅前滞留者を指定広域避難場所に誘導する訓練を行います。
仙台	仙台支社管内全般	9/1(木) 7:00～13:00	約60人	仙台支社管内で震度6弱以上の大地震が発生した場合を想定し、社員の安否確認訓練及び非常参集訓練等を実施します。
	総合訓練センター	9/1(木) 7:00～13:00	約100人	『9月1日(木)7時00分、宮城県沖を震源とする地震が発生し、宮城県「震度6強」福島県・山形県「震度6弱」を観測した。その影響で、仙台支社管内全線で運転中止となり、東北新幹線(仙台～古川駅間)は、障害物と衝突し、乗車中のお客さま多数のケガ人が発生している』という想定で、仙台支社総合指令室に支社対策本部を設置し、情報収集・伝達、各現場への要員派遣及びお客さま救護等の支社対策本部運営訓練を実施します。
		9/1(木) 7:00～13:00	約100人	『地震発生により緊急停車した列車が脱線し横転、お客さまのケガ人が多数発生した。』という想定で、お客さまの降車誘導救護訓練及び消防署員による指導を受け、お客さまの救護活動訓練を実施します。
盛岡	盛岡支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約1150人	三陸沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員の非常参集訓練、安否確認訓練、災害対策本部設置訓練、情報伝達訓練、救助救出・避難誘導訓練、被災地への要員派遣訓練、列車退行訓練、脱線後復旧訓練及び踏切復旧訓練等を行います。
	盛岡駅 青森駅	9/1(木) 7:00～12:00	約300人	駅構内で負傷されたお客さまの避難救護訓練及びエレベーターに閉じ込められたお客さまの救出訓練を実施します。また訓練列車が走行中に地震に遭遇し、前述運転不能を想定した訓練、客車脱線後復旧訓練及び列車からのお客さま救出訓練を実施します。
秋田	秋田支社管内全般	9/1(木) 7:00～11:00	約600人	秋田県北部を震源域としたマグニチュード7.7(日本海中部地震と同規模)の巨大地震が発生したことを想定し、非常参集・安否確認訓練、支社対策本部設置・運営訓練、お客さまの救助救出・避難誘導訓練や支社対策本部との情報伝達訓練等を実施します。
	羽越本線 二古信号所構内 秋田車両センター構内	9/1(水) 8:00～11:00	約100人	巨大地震が発生し大津波警報が発令されたことにより、非常用梯子を使用してお客さまを降車、高台の避難場所への避難誘導訓練を実施します。 秋田車両センター構内で脱線した気動車列車に火災が発生したことを想定し、初期消火訓練、脱線後復旧訓練を実施します。
新潟	新潟支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約400人	新潟支社管内全域で最大震度7の地震が発生したとの想定で、支社災害対策本部を設置し非常参集訓練、安否確認訓練、被害情報収集、乗務員及び家族の安否確認訓練、駅間に停車した列車への支社からの応援等の訓練を行います。
	酒田、直江津、長岡、新潟の各地区	9/1(木) 7:00～12:00	約200人	現地对策本部において、非常参集、安否確認訓練、被害情報収集及び伝達訓練、駅のお客さま避難誘導訓練、駅前滞留者への情報提供・案内等の訓練、駅間に停車した列車からのお客さま救済訓練を消防署(救急隊)と協力して行い、同時に支社災害対策本部との衛星携帯電話による情報連絡訓練や映像伝送システム等を使用した情報伝達訓練を行います。
長野	長野支社管内全般	9/1(木) 7:00～12:00	約500人	長野支社管内各地で震度6強の地震が発生したとの想定で、自職場及び駅所在駅への非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練を行います。また、乗務中の社員除く全社員を対象に安否確認訓練を実施します。 長野駅において列車脱線を想定し実車を使用し情報伝達・旅客降車救済訓練の実施します。
	松本・長野・小海・飯山・上諏訪・信濃大町の各地区	9/1(木) 7:00～12:00	約250人	情報連絡拠点を設置し、支社対策本部と情報連絡拠点及び被災駅との情報伝達、非常参集者の被災駅への出動、被災想定駅においてのお客さま避難誘導、救助・応急救護及び初期消火訓練等を実施します。